

平成20年7月29日

もりどうしん ダム守同心情報連絡票(第28号)

この情報連絡票は、灰塚ダムのダム守同心の方々並びに関係者の皆様に三次河川国道事務所灰塚ダム管理支所から灰塚ダム及びハイヅカ湖に関する情報をお届けするものです。

1. 「ぐるっとハイヅカ現地調査」を開催しました。



- 7月8日(火)に、現地を歩きながら、
- ① 公園など人が集まる施設の利用安全点検、
 - ② 不法投棄がされている場所、されやすい場所の発見、
 - ③ 防犯・防災上問題となりうる箇所の発見、を目的として

「ぐるっとハイヅカ現地調査」[主催:ダム守同心会議事務局(灰塚ダム管理支所)]を行いました。ご多忙の中、ダム守同心の皆さまから11名、関係機関の皆さまから7名のご参加をいただきました。

当日は、事前にダム守同心の方から日頃気になっている箇所をお寄せいただき、三良坂町仁賀の市道沿線からスタートし、ダム記念公園、田戸岬、灰塚大橋、大谷植物園、モミジ山、県道三良坂総領線、知和大橋、吉舎町の小社橋から加村橋を結ぶ市道、総領町木屋の市道沿線などを経て、ゴールの木屋猿猴橋下まで文字通りハイヅカ湖をぐるっと1周しました。

各箇所において、心ない不法投棄が見られるなど状況を把握するとともにそれへの対策といったお話や、景観についてなど様々なお話が出ました。

灰塚ダム管理支所ではこの現地調査の結果をダム守同心の皆さまや関係機関にお知らせして情報共有をはかるとともに、今後のハイヅカ湖周辺的环境保全に役立てていけたらと考えています。

当日ご参加いただきましたダム守同心・関係機関の皆さま、暑さが厳しい中本当にお疲れ様でした。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

2. 知和ウェットランドが利用されています。

□ プロジェクト WET エducator 講習会を開催しました

7月12日、13日の両日で、プロジェクト WET エducator 講習会[主催:ハイヅカ湖地域ビジョン事務局(灰塚ダム管理支所・三次市・庄原市)及び第6分科会]を開催しました。地域の方々など約20名が受講し、「水」に関する教育プログラムを実践しエducatorの資格を取得しました。今後は、子どもたちに水の大切さや重要性を教えていく指導者として活躍が期待されます。



□ ウェットランド^{えこがっこう}笑湖楽校を開校しました

7月26日にウェットランド笑湖楽校[主催:灰塚ダム管理支所・ハイヅカ湖地域ビジョン第6分科会]をハイヅカ湖地域ビジョン第6分科会の有志の方々と力を合わせて開校しました。『応援します。夏休みの自由研究』と題して、ウェットランドの概要、ブッポウソウの紹介、ウェットランドで昆虫や魚を捕ったり、標本を作りました。子どもたちは、地域の方々と結成された、“ウェットランド団”に魚などの取り方を教えてもらいながら、一生懸命追いかけました。大人も子どもも笑顔が絶えず、まさにウェットランドに笑湖が広がった一日でした。

ウェットランド笑湖楽校は、夏休み期間中毎日開校していますので、自由研究に困った時はいつでもお越し下さい。



□ブッポウソウが巣立ちました

ウェットランドで育ったブッポウソウ 4羽が、7月25日頃無事に巣立っていきましました。喜ばしいことですが、どこか寂しくもあります。また、来年もウェットランドで鮮やかでかわいらしい姿をみせてもらいたいものです。

3. なかつくに公園も子供の笑顔であふれました。

7月22日(火)23日(水)に、庄原市総領町のなかつくに公園・田総の里スポーツ公園において「ちゅーピーこどもバス」[主催:なかつくに公園歓交実行委員会]が開催されました。両日とも広島市を中心とした地区の200名近い小学生が訪れて、アユのつかみ捕り、水遊び、クラフト体験、ウォークラリーなどを体験しました。

実際川に入って水遊びをする機会が少なくなった今、子供たちが積極的に川に入ってくれるかちょっぴり不安でした。しかし、川に入るときはおそろおそろでしたが、入ってしまえば友達同士で水のかけ合いをしたり、水の中の生きものを探したり、珍しい石を探したりとおもいおもいに水遊びに興じていました

今回参加した子供たちの笑顔を見るにつけ、このハイツカ湖が訪れる人の笑顔あふれる場になればいいなと感じました。

4. 灰塚ダム諸量

最近は晴天続きで、7月の気温は例年より2℃以上高く、降水量は2割以下です。当分の間このような天気が続くと予想されています。(参考資料参照)

本日12時現在のハイツカ湖への流入水量は毎秒0.2トン、ダム下流の上下川でかんがいなどに必要な水量の4分の1程度しか流れてきていません。

ダム下流河川が干からびて、アユなどの魚などが死んだり、かんがいなどに必要な取水ができないといったこととならないように、ダムに貯留している水を使って毎秒約2.1トンを補給して、ダムから下流へ毎秒2.3トンを放流しています。

ダムに貯留している水量は67%残っています。

ハイツカ湖の水位は標高228.9mで、普段の水位(常時満水位)より2.3m低くなっています。今後も低下が予想されますので、船舶での航行等の際には注意をお願いします。

5. 本号の最後に

梅雨らしさが感じられないまま、あっという間に夏真っ盛りとなりました。

夏休みも始まり、晴天続きで、プールはとても混雑しているようです。

海や川でも元気に水遊びする子供たちを見かけますが、猛暑が続き過ぎていいるせいか、外で遊ぶ子供たちが少なく感じます。

くうしんさい

灰塚ダム管理支所で「空心菜」という中国野菜を容器の中で育てています
が、たっぷりの陽の光とたっぷりの水を吸ってすくすくと育っています。

水田でも、稲が青々と育っていますが、広島地方気象台の発表によると、今
後も晴天が続く見込みのようです。穂ばらみ前から出穂期にかけては稲が最も
水を必要とするこの時期に水が不足すると、穂が小さくなって粒数が減ったり、
穂いもちにかかりやすくなったりすると心配されている方もあるようです。

下流で必要な水量をきちんと補給できるようにしっかりと管理したいと思いま
す。

猛暑や地域の皆さんの情熱に負けないように、元氣・勇氣・やる氣・根氣で
灰塚ダム管理支所一同、頑張ります。

◇ 問い合わせ等連絡先 ◇

国土交通省 三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所

支所長 今岡 俊和 (imaoka-t87mb@cgr.mlit.go.jp)

事務係長 片山 直行 (katayama-n87hd@cgr.mlit.go.jp)

〒729-4302 広島県三次市三良坂町仁賀1575

電話:0824-44-4360(代) FAX:0824-44-3544

【参考資料】高温と少雨に関する広島県気象情報第1号(広島地方気象台)

高温と少雨に関する広島県気象情報 第1号

平成20年7月22日14時15分 広島地方気象台発表

(見出し)

広島県では気温が高く降水量の少ない状態が続いています。今後、2週間程度はこの状態が続く見込みです。農作物の管理や健康管理等に注意して下さい。

(本文)

広島県では、太平洋高気圧に覆われ、晴れて気温の高い状態が続いています。また、梅雨期間の降水量は平年より少なく経過し、7月に入ってから湿った気流の影響などで山地中心にわか雨や雷雨となった日が多くなりましたが、沿岸部を中心に降水量の少ない状態が続いおり、農作物等への影響が懸念されます。

今後も2週間程度は太平洋高気圧に覆われやすく、気温が高く降水量の少ない状態が続く見込みです。

水の管理、農作物の管理や健康管理等に注意して下さい。

今後、気象台が発表する気象情報等に留意して下さい。

各地の7月15日～7月21日の平均気温と平年差、および、7月1日～7月21日の降水量と平年比は以下のとおりです。

気象官署および特別地域気象観測所

	7月15日～7月21日		7月1日～7月21日	
	平均気温	平年差	降水量	平年比
	(℃)	(℃)	(ミリ)	(%)
広島	29.3	+2.1	33.5	17
呉	28.6	+2.2	31.0	18
福山	28.4	+2.1	43.5	31

アメダス

	7月15日～7月21日		7月15日～7月21日	
	平均気温	平年差	平均気温	平年差
	(℃)	(℃)	(℃)	(℃)
高野	24.3	+2.2	府中	28.2 +2.8
三次	27.1	+2.4	東広島	27.1 +2.3
庄原	26.0	+2.3	本郷	26.5 / / /
大朝	25.3	+2.2	廿日市津田	26.0 +2.2
油木	24.9	/ / /	竹原	25.7 +1.4

加計	26.5	+2.1	因島	27.9	+2.2
三入	27.9	+1.7	大竹	29.3	+2.9
世羅	26.0	+1.8	久比	27.8	+2.1

7月1日～7月21日			7月1日～7月21日		
	降水量 (ミリ)	平年比 (%)		降水量 (ミリ)	平年比 (%)
高野	26.0	11	内黒山	90.5	38
道後山	71.0	///	三入	36.5	16
君田	43.5	///	世羅	29.0	18
三次	34.0	17	府中	44.5	27
庄原	27.0	14	佐伯湯来	64.0	///
東城	41.5	21	志和	61.0	29
八幡	32.0	11	東広島	20.5	11
大朝	37.5	17	河内	56.5	30
美土里	27.0	///	本郷	44.0	///
油木	36.5)	20	廿日市津田	80.0	33
王泊	60.0	26	竹原	16.0	11
加計	72.5	33	因島	27.0	24
都志見	39.5	///	大竹	29.0	14
甲田	59.5	29	倉橋	13.5	8
上下	25.0	13	久比	10.0	6

値は日別値による速報値です。

「) 」のある値は欠測を含み、「///」は観測所の移転等により算出できません。